

セントケア・ホールディング株式会社と 出店・開発・運営面で業務提携

ゴールドトラスト株式会社(愛知県名古屋市長 久保川議道社長)とセントケア・ホールディング株式会社(東京都中央区 吉田英二社長)は、介護も受けられる適合高齢者専用賃貸住宅(適合高専賃)の企画・開発・運営等に関して、戦略的な事業提携を締結することになりましたので、お知らせ致します。

セントケア・ホールディング株式会社は昭和58年に創業以来、介護サービス事業を核に事業展開を進めてきました。

資本金 1,009,839 千円(平成18年3月31日現在)、正社員 582 名・契約社員 3,881 名(平成18年3月末現在) また、平成16年12月には株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場し、超高齢社会に貢献すべく、持株会社(子会社15社)として総合的なヘルスケアサービスの提供で、新しい時代を拓いています。

ゴールドトラスト株式会社は、これまで三重県を中心に建設してきた、介護も受けられる適合高齢者専用賃貸住宅「ゴールドエイジマンション」の全国ネットワーク展開を図るため、平成18年9月15日に設立されました。すでに、三重の他、仙台、岐阜、栃木などで「ゴールドエイジマンション」の建設が進んでいます。(2007年6月1日現在)

セントケア・ホールディング株式会社と、戦略的な協力関係を持つことにより、「ゴールドエイジマンション」の介護サービス提供が、全国どの地域においても高いレベルで可能となります。

また、医療機関との連携もおこなっているため、医療法人との事業展開にも広がっていきます。上記のことから、他社の展開する高専賃に対して「ゴールドエイジマンション」は運営面で圧倒的な「差別化」を行うことができます。入居者様への質の高いサービスと、個人、法人に関わらず、オーナー様の安定した経営の両方を可能とし、「ゴールドエイジマンション」の全国展開の大きな力となると考えています。

【本件に関する問い合わせ先】

ゴールドトラスト株式会社 <http://www.goldtrust.jp/>

TEL 052-588-2020